

令和4年度

市町村長特別セミナー 「地域経営塾」

共催:総務省、内閣府、一般財団法人地域創造

これからの地域マネジメントについて考える一助として、市区町村長・副市区町村長及び部長級職員の皆様を対象に、市町村長特別セミナー「地域経営塾」を開催します。

本セミナーでは、地方創生や地域自立支援に係る最新の動向など、自治体の長または幹部職員が知っておくべき施策について学ぶほか、人材育成と組織マネジメント、地域の特性を活かしたまちづくりや芸術文化振興など、様々な分野で活躍する講師をお招きし、「地域経営」に関連する最新の情報を幅広く学びます。

開催要領

日程

令和4年10月27日(木)～10月28日(金)(2日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

市区町村長・副市区町村長及び部長級職員

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

40人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

6,900円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和4年9月30日(金)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付となる場合もございますので、ご了承ください。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和4年

10月
27日(木)

11:00~ 入寮受付・昼食

12:30~ 開講式・オリエンテーション

13:00~14:30

講義 **本気の文化によるまちづくり**

劇作家・演出家／芸術文化観光専門職大学学長 平田 オリザ 氏

14:40~15:40

講義 **地域自立応援施策の動向**

総務省地域力創造グループ地域自立応援課

15:50~16:50

講義 **地方創生をめぐる最近の動向**

内閣府地方創生推進室

17:10~18:10

ミニコンサート

宮本 妥子 氏(マリンバ・打楽器奏者) 後藤 ゆり子 氏(マリンバ)

18:30~ **交流会** とともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和4年

10月
28日(金)

9:00~10:40

講義 **人材育成と組織マネジメント(オンライン)**

株式会社職業能力研究所 代表取締役 大久保 幸夫 氏

11:00~12:30

講義 **令和時代の自治体と首長～地域と役所の経営～**

元復興庁事務次官／市町村職員中央研修所学長 岡本 全勝 氏

12:30~12:40 **閉講・事務連絡**

講師紹介

劇作家・演出家／芸術文化観光専門職大学学長 **平田 オリザ 氏**

劇団「青年団」主宰。江原河畔劇場 芸術総監督、こまばアゴラ劇場芸術総監督。

1962年東京生まれ。1995年『東京ノート』で第39回岸田國士戯曲賞、2019年『日本文学盛衰史』で第22回鶴屋南北戯曲賞を受賞。2011年フランス文化通信省より芸術文化勲章シュヴァリエ受勲。演劇の手法を用いた多様性理解・コミュニケーション教育にも取り組み、各地の自治体・NPOとも連携してワークショップを実施している。2019年より豊岡市日高町に移住し、劇団の新拠点となる江原河畔劇場を設立。豊岡市芸術文化参与、豊岡演劇祭フェスティバル・ディレクターもつとめる。



株式会社職業能力研究所 代表取締役 **大久保 幸夫 氏**

㈱リクルートにて地域活性事業部長、リクルートワークス研究所長、専門役員などを歴任後、2020年より㈱リクルートのフェローに就任、同時に起業して現職。財務省アドバイザー(コンプライアンス推進会議)を兼ねる。これまでに内閣府参与、法政大学大学院政策科学研究科客員教授など。専門は人材マネジメント、キャリア論で、国家公務員のマネジメントについての研究にも取り組む。著書に『マネジメントスキル実践講座』『働き方改革 個を活かすマネジメント』『キャリアデザイン入門』ほか多数。



元復興庁事務次官／市町村職員中央研修所学長 **岡本 全勝 氏**

1955年奈良県明日香村生まれ。東京大学法学部卒、旧自治省に入省。鹿児島県財政課長、富山県総務部長、総務省交付税課長、内閣総理大臣秘書官、自治大学校長を務め、2011年に東日本大震災被災者生活支援本部事務局次長、以後、復興庁統括官、復興庁事務次官、内閣官房参与・福島復興再生総局事務局長と10年近く復興に従事。2021年より現職。著書に、『東日本大震災 復興が日本を変えるー行政・企業・NPOの未来のかたち』(ぎょうせい)、『明るい公務員講座』(時事通信社)等がある。専門誌「地方行政」(時事通信社)に「公共を創るー新たな行政の役割」を連載中。



ミニコンサート出演者紹介

宮本 妥子 氏 (マリンバ・打楽器奏者)

クラシック、現代音楽の領域にとどまらず、ダンス、邦楽、ジャズなどほかの芸術との融合を展開し、独創的な世界観を生み出し続ける。

ドイツ国立フライブルク音楽大学にてドイツ国家演奏家資格(Konzertexamen)首席取得。

滋賀県文化奨励賞、平和堂財団芸術奨励賞を受賞。これまで世界10カ国以上の現代音楽祭でソリストとして招待演奏するなど欧米各地で高い評価を得る。(一財)地域創造音楽活性化事業協力アーティストとして全国各地で300回以上のアウトリーチ活動を行う。現在、石山高校音楽科、相愛大学音楽学部・同大学院非常勤講師、同志社女子大学嘱託講師を務める。パール・アダムスモニターアーティスト。



後藤 ゆり子 氏 (マリンバ)

3歳よりピアノ、5歳よりマリンバを始める。作曲、編曲も手掛ける。2005年「後藤ゆり子ミュージックランド」を創立、後進の育成にも力を注ぐ。第10回打楽器コンクールにて第3位受賞。同志社女子大学卒業。現在、大阪府立夕陽丘高校音楽科非常勤講師。西大和学園高等学校、白鳳短期大学、吹奏楽部顧問。



● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。